

亀田東児童館指定管理者事業計画の比較(2者)

江南区健康福祉課

項目	特定非営利活動法人ワーカーズコープ(選定者)	次 点
1. 事業者の概要	<p>設立 平成13年9月13日</p> <p>売上高 13,803,815千円(令和2年3月末)</p> <p>従業員数 役員17名 正職員1,995名 臨時・パート職員1,916名</p> <p>事業内容 子育て支援に関する事業 介護サービス事業及び高齢者福祉サービス事業 公共施設の管理・運営事業、障害(児)者福祉サービス事業</p> <p>施設管理 複数県の児童クラブの指定管理者 実績 複数県の児童館等の指定管理者 180施設 (内 新潟市内 児童館、学童クラブ、子育て関連の指定管理10ヶ所 委託1) 他</p>	<p>設立 昭和61年11月1日</p> <p>資本金 10,000千円</p> <p>売上高 27,370,726千円(令和2年3月末)</p> <p>従業員数 役員4名 正職員614名 臨時・パート職員14,109名</p> <p>事業内容 学校・保育園・社員食堂業務 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ、児童館等) 人材派遣業(受付、経理、秘書等) ビルメンテナンス業務(清掃、設備管理等) セキュリティ事業(雑踏・施設警備) 他</p> <p>施設管理 全国35都道府県 111自治体 実績 1165ヶ所(内児童館・児童センター3ヶ所)</p>
2. 基本方針		
(1) 応募した動機	(1)小中学校区に止まらず、江南区全体へネットワークを広げ、子どもと親、地域住民が主体的に運営に参加し、まちぐるみで支え合う地域の拠点、地域コミュニティの核となる子育て支援を担い、新潟市の子育て環境の充実に貢献する。	(1)併設のひまわりクラブ運営実績に基づく、第2期新潟市子ども・子育て支援事業計画への貢献。
(2)運営の理念及び基本方針	(2)目の前の子どもや保護者の現状と向き合いながら、地域のニーズを問い直し、今の時代に求められる児童館の新たな機能や役割を創造していく。	(2)「すべては未来の子ども達のために」
(3)運営の具体的な考え方・内容	(3)自立心・主体性・生きる力にあふれる子どもの育成 一人一人と向き合う姿勢を大切に子ども、保護者、地域の人々が主体となる施設づくり 新潟市の取り組みの継承と時代のニーズに応える子どもや地域から親しまれ、愛される児童館づくり 保護者、地域の方からの相談体制の充実	(3)幅広い世代がともに過ごし、誰もが気軽に立ち寄れる児童館
3. 運営組織		
(1)職員数、資格、勤務体制	(1)6名 施設長1名、児童厚生員5名(常勤2、非常勤3)	(1)6名 施設長1名、副施設長1名、児童厚生員4名(常勤1、非常勤3)
(2)人材確保等	(2)現状体制により引き続き運営。新たに採用する際には、コミュニケーション力を重視し、利用する子どもや保護者と向き合う姿勢、学び続ける姿勢を重視する。研修にも積極的に参加し、専門性の質を高める。	(2)継続雇用を第一に、専門企業との連動、地域での募集活動、社内紹介制度を利用。
4. 事業計画		
(1)子どもの発達段階に応じた健全育成事業	(1)子どもたちを「育てる対象」として捉えるのではなく、子どもたち自身を「育つ主体者」として位置づけ、関わっていく各年代に合わせた指導、活動に取り組む。	(1)乳幼児：地域の子育て親子の交流・健やかな育ちの促進 小学生：安心安全・自由に遊べる場の提供 中高生：ボランティア活動や職業体験の積極的な受入れ
(2)児童館と当該地域等との交流・連携事業	(2)地域活動やコミュニティ協議会の行事に積極的に参加することで、地域のあらゆる方と連携できるような仕組みづくりを大切にしていく。	(2)職員と区健康福祉課、保護者、学校、保育園などの関係機関との密なコミュニケーション。併設、同区内のひまわりクラブとの連携事業の実施。地域のボランティアや実習生が活躍する機会を増やし、「異世代交流の場」を形成する。
(3)地域における子育て支援事業	(3)地域の各関係機関と連携をとりながら、地域で子どもたちの成長を安全に見守り、子育てを支え合う関係を築いていく。	(3)地域の子育て支援機能の充実に図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進する。
(4)児童館の利用促進	(4)「移動児童館」を開催しながら、亀田東児童館まで足を運んでもらえるよう周知する。誰もが入りやすく、参加しやすい雰囲気作りを大切にしていく。	(4)利用者の利便性向上の一つのツールとして、亀田東児童館のホームページを開設、随時更新。児童館便り、事業カレンダー等の整備。
(5)要望・苦情に対する対応方針・方法	(5)要望・苦情には、誠意を持って迅速に対応する。また、定期的にアンケート調査を行い、利用者のニーズ把握に努める。	(5)利用者満足度向上のためのアンケートの実施。
5. 危機管理、施設維持管理		
(1)事故・防災対策、緊急時の対応	(1)コロナ禍における感染拡大防止対策を徹底する。日常業務から事故防止の取り組みに注意を払い、職員間で徹底する。避難訓練を実施する。「緊急時対応マニュアル」に則り対応。職員は救急法の知識や技術を学んでいる。	(1)各種マニュアルの整備し、各職員の役割分担を明確にして対応。新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底。

項目	特定非営利活動法人ワーカーズコープ(選定者)	次 点
(2)個人情報保護	(2)「個人情報保護法」及び「新潟市個人情報保護条例」、法人が策定している「個人情報保護規定」に則って個人情報の保護に努める。	(2)プライバシーマークの付与・認定、9回更新。
(3)施設管理	(3)建物の維持、設備機能の維持補修、機能保全、安全の確保に立脚した維持管理を行う。 新型コロナウイルス感染予防のため、施設内の手摺、器具、設備については、日常消毒に努める。	(3)「安全点検チェック表の活用」、チェックリストの活用と履歴のデータベース化。日常的な巡回と定期点検。
(4)ごみ減量、省エネ対策	(4)資源の再利用を心掛け、ゴミの分別、リサイクルを徹底する。エアコンの適正温度を工夫し、エネルギー削減に努める。	(4)ISO14001 継続認定取得。SDGsに考慮した事業活動。
6. 収支計画 (令和3年度分)		
(1)設定内容	(1)下記「亀田東児童館指定管理者収支計画の比較」のとおり	(1)下記「亀田東児童館指定管理者収支計画の比較」のとおり
(2)経費削減の工夫	(2)新潟市が運用する環境マネジメントシステムに則り、環境活動に取り組む。	(2)消耗品一括購入システムの導入。
7. 社会貢献活動の実績	全国本部・事業所を含めた障がい者の実雇用率3.42% 障がい者の職業訓練にも力を入れている。 一般社団法人日本社会連帯機構に加盟。 総合福祉区拠点(みんなのおうち)構想を全国展開。 持続可能な地域や社会をつくるためにSDGsの達成に取り組んでいる。 新潟地域若者サポートステーションに協力し、ジョブトレ生の受け入れを行っている。 児童館に足を運べない人のために、移動児童館を開催。 ワーカーズコープ所属の日本労働者協同組合連合会は、環境保全に取り組んでいる。電力の切り替えを行い、CO ₂ 排出の削減に取り組んでいる。昨年一年間で133tのCO ₂ 削減を行った。	ドネッティプログラムによる社会貢献活動の実施。 震災時支援活動の実施。(東日本大震災・新潟中越地震等)
8. ワーク・ライフ・バランス等を推進する取り組み	組合員は男女問わず、介護休暇、育児休業の取得、時短勤務も積極的に取り入れている。昨年度は、育児休業を5人が取得し、今年度常勤職員として復帰した。	新オフィスの働き方として、コロナ禍の感染予防も含め柔軟な勤務形態の選択肢を拡げ、ワーク・ライフ・バランスの向上を図る。男性の育児休業の取得者がいる。

亀田東児童館指定管理者収支計画の比較(2者)

■収 入

(単位：千円)

項目	特定非営利活動法人ワーカーズコープ(選定者)	次点
新潟市からの指定管理料(委託料)	20,850	20,640
収入合計	20,850	20,640

■支 出

(単位：千円)

項目	特定非営利活動法人ワーカーズコープ(選定者)	次点
人件費	12,848	13,630
管理費	4,006	4,450
事務費	3,298	2,284
事業費	698	276
支出合計	20,850	20,640